

「令和2年度漁業就業体験サポート委託事業」実施状況－1

令和2年9月14日
北海道漁業就業支援協議会

体験者：札幌市 平川 力樹 27歳 地域名 上ノ国町地域
職業 Web 関連業務 漁業種類 底建網漁業
受入漁業者名 齋藤政人漁業部
(齋藤政人 ひやま漁業協同組合)

体験企画の実施内容

日付	時間	内 容
9月7日	14:00～16:30	○オリエンテーション(役場、漁協、小砂子港) 地域・漁業の概要、事業・支援制度等の説明
9月8日	09:30～11:00	○水産関係施設見学 海洋牧場、町栽培漁業総合センター
	12:00～14:00	○海上作業体験(小砂子港) 安全確認、ロープワーク
	14:00～17:00	○陸作業体験(小砂子倉庫内)ロープワーク
9月9日	07:00～15:00	○陸作業体験(小砂子荷捌所・倉庫内) 活〆・出荷、漁具補修 ○町内施設見学
9月10日	10:00～11:30	○オリエンテーション(役場) アンケート提出、意見交換
使用漁船	HK3-102330	大洋丸 4.1t 定員8人
備 考	海上時化のため、予定の網起こしは中止となった	

体験者(平川)は、プロのサッカー選手を目指し、海外の滞在経験がある若者です。今般、コロナ禍もあり、実家の札幌へ戻ったそうですが、そんな中で幼少期の漁村での体験が蘇り漁業就業への思いが強くなったということです。

海上作業体験のメインとなる網起こしは、中止しましたが、本人によると、「上ノ国(小砂子地区)の地域・人々と触れ合い、自然の中での漁業という仕事に、一層、思いが強くなった」とのことで、今回の体験が本格的に漁業就業を目指す、良いきっかけとなったようです。

これから漁業就業に向けて色々とりサーチをすることになりますが、浜とのマッチングにより長期研修(国費)に進むことを期待しています。

レッツ！トライ！！

※システムの不具合でHP発信が遅れていたこととお詫びいたします。
11/5より回復しましたので、2地区(石狩市、寿都町)についても、随時、掲載します。



【小砂子の倉庫内で漁具補修体験】



小砂子荷捌所

【ヒラメの神経抜き】



【出荷準備 活〆～計量～箱詰め】



【齋藤漁業部の皆さんと「よく出来ました！」】